

大阪厚生年金病院の耐震建替えについて

平成 23 年 6 月 3 日

財団法人 厚生年金事業振興団
大阪厚生年金病院

開設 58 年(昭和 27 年 10 月開設)を経過した大阪厚生年金病院は、当初リハビリ中心の整形外科病院として出発しましたが、疾病構造や医療制度改革に対応すべく救急医療やICUの整備などにより平成 9 年に急性期病院への脱皮を図り、以後、地域住民のみなさまや医療関係者のみなさまの厚い信頼と連携に支えられ、大阪市西部医療圏における基幹病院として、また地域医療支援病院として、高度で質の高い医療の提供をめざしてまいりました。

しかしながら、現病院は築後 30 年以上を経過(56 年を経過した建物躯体あり)し、建物の老朽化が著しく、かつ耐震補強が必要不可欠とされていたことから、老朽化および狭隘化への対応を含め、将来にわたる医療ニーズに的確に対応し、診療機能の強化を図るため、このたび現在の敷地内に全面建替えを計画いたしました。

現在の病院機能を一新し、将来に向かって地域における公的な中核病院としての基礎を固め、地域の皆様に信頼いただける医療の確保に努めたいと考えています。

工事の施工にあたり、患者さまや地域のみなさまにはご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、工事期間中も今までどおり継続して医療提供をしていく所存でございます。

(建替え工事概略)

現建物の東側に、平成 26 年度の開院を目標に新しい建物を建設します。

このため、今後、基本設計ならびに実施設計に入り、来年度の工事着手を予定しています。また、周辺の環境に配慮し、現病院の機能の維持発展を基本条件としています。

(問合先)

大阪厚生年金病院建設準備室 TEL 06-6441-5451(代表)